

令和8年度 学びのWEBラボ

1 ラボ	<本の未来>ラボ
2 講師	京都府立図書館職員、外部講師
3 生徒に求めるもの (参加条件)	本や読書に興味があり、これからどうなっていくのかに関心がある生徒
4 活動に必要なもの	タブレット端末
5 参加可能人数	20名程度
6 活動目標	本や読書に対する理解や知識を深めることで、視野を広げ、これからの選択肢を増やせるようにする
7 活動概要(全体)	毎回、次のテーマについて交流会までに自分なりの意見をまとめ、講師や他の生徒の意見を聞いた後、意見交換を通してさらに自分の考えを深める。
<u>活動内容①</u> 6月24日(水) 16:00~17:45	オリエンテーション「本とは何か」 ・調べたいこと、学びたいこと、得たいことの確認 >>紙の書籍と電子書籍、いろんな本、動画・インターネットとの違い
<u>活動内容②</u> 7月15日(水) 16:00~17:30	「どうして本を読むのか」 ・自分にとっての本や読書の意味や意義を考える。 >>読書の楽しみ・喜び、教科書、高校生の不読率、ディスレクシア
<u>活動内容③</u> 8月21日(金) 13:00~16:30	「本はどこで会えるか」 ・本を入手する場所や方法について考える。 >>書店、Amazon、図書館(K-Libnet)、国際マンガミュージアム ・見学や各種の資料・機器に触れる。製本や修繕のワークショップも行う。 <b>※京都府立図書館で実施</b>
<u>活動内容④</u> 9月30日(水) 16:00~17:30	「本はどうやって生まれ、届くのか」 >>3回に渡って外部講師(作家、出版社、印刷会社、書店等を予定)を招き、本を書いたり出版する意味や意義、出版不況とその対応、新しい試み等について学ぶ
<u>活動内容⑤</u> 10月28日(水) 16:00~17:30	
<u>活動内容⑥</u> 11月18日(水) 16:00~17:30	
<u>活動内容⑦</u> 12月16日(水) 16:00~17:30	「読書にはどんな方法があるのか」 ・紙や電子以外の読書を知る(対面朗読、デイジー、オーディオブック、音声読書機、読書バリアフリー)
<u>活動内容⑧</u> 1月20日(水) 16:00~17:30	まとめ、振り返り「本の未来はどうなるか」 >>全体を振り返り、本の未来についてのレポートか簡単なプレゼン

8 その他

講師情報：[京都府立図書館](#)